

【会議録】

会 議 名	第2回窓口総合支援システム構築業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和2年12月2日（水）午前10時55分から12時5分まで
開 催 場 所	港区役所5階 514会議室（Web会議）
委 員 員	<出席者> 6名 水野委員長、内田委員、岡本委員、川口委員、野澤委員、井上委員
事 務 局	総務部情報政策課長、情報政策担当
会 議 次 第	1 開会 2 第一次審査評価の集計結果について 3 第一次審査通過事業者の決定について 4 第二次審査について 5 今後のスケジュールについて 6 閉会
配 付 資 料	資料1-1 第一次審査集計結果（事業者番号2） 資料1-2 第一次審査集計結果（事業者番号4） 資料1-3 第一次審査集計結果（事業者番号5） 資料1-4 第一次審査集計結果（事業者番号7） 資料2 価格評価 資料3 第一次審査合計点 資料4-1 第二次審査提案説明（プレゼンテーション及びヒアリング）概要（案） 資料4-2 提案説明（プレゼンテーション及びヒアリング）について（事業者番号2） 資料4-3 提案説明（プレゼンテーション及びヒアリング）について（事業者番号4） 資料5 今後のスケジュール 参考資料1 第1回窓口総合支援システム構築業務委託事業候補者選考委員会議事録 参考資料2 提案要求仕様書
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 （開会の挨拶）
事務局	2 第一次審査評価の集計結果について （事務局より資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4、資料2、資料3及び参考資料2について説明）

委員A	なぜ行政情報端末が必須なのでしょう。端末はタブレットだけで良いのではないのでしょうか。
事務局	事業者2、事業者5から現在住民記録システムを扱っている行政情報端末を窓口で職員が使用するという提案が出ています。端末は職員用と区民で分ける必要があります。
委員A	いま使用している端末を使用し仮想デスクトップ環境を使用すれば良いのでタブレットと接続する必要はないのではないのでしょうか。
事務局	今回導入するシステムはインターネット側と窓口側とで大きく2つに分けられます。インターネット側はスマートフォンで登録するところまで、窓口側は区の住民記録を突合するので区のシステム環境で使用する想定です。
委員A	事業者2の提案は職員の仮想デスクトップからウェブ上のシステムを使用するという提案になっていると読み取れます。
事務局	事務局の提案としては、仮に端末を購入した場合、購入していない提案との公平性が担保できないので、購入金額を足して価格点の評価に反映させるということです。
委員A	比較するためにやるということですね。では行政情報端末を追加購入しなくても良いですね。
事務局	はい。今回はあくまでも価格の評価を事務的に行うために、行政情報端末を購入する提案があった2者の安価な方の金額を便宜上加えるものです。
委員長	評価についての意見を各委員お願いします。
委員B	事務局提案の2者通過は納得しています。事業者5、事業者7は区のイメージとかけ離れており、スクラッチ開発するには部品の選定が甘く、区側の負荷が高いと感じました。また、具体的な記載についても厳しい評価となりました。事業者2、事業者4は全体的に良く、プレゼンテーションと担当者を見てみたいと思いました。
委員A	事業者5、事業者7は提案書に稚拙な部分があると感じました。事業者5はスクラッチ開発で0から開発となるので実現性に疑問があります。部品の選定も詳細に記載されていないと感じました。事業者7は提案書に内容がないと感じました。事業者2、事業者4は評価が分かれているところがあるので、議論したいと思います。
委員C	事業者5、事業者7は現場として実現可能性に疑問を持ちました。開発行為に伴うシステム導入に際して、職員が通常業務を行いながら関わると相当な負担になってしまう点を評価に入れていきます。事業者2、事業者4には既存のシステムがある程度あり実績があるため、評価しています。区に対応することが見て取れるので、この2者のプレゼンテーションをみて、最終的に良いほうの事業者を選定したいと思っています。
委員D	事業者2、事業者4は他自治体の実績があり、区の業務も受託した経験があるので、評価しています。事業者5の実現可能性に疑問があります。事業者7の提案は判然としませんでした。そのため事業者2、事業者4を主として考えることに賛成します。
委員E	他の委員と同じように2強2弱でした。事業者5は質問に対してオウム返しで回答していましたが、そのような回答を評価しないような採点表の構成が功を奏したと思っています。
委員F	事業者2、事業者4はできることに対する裏付けの説明があり、ある程度安心でき

	<p>る感じがしました。他の2者はできると記載があるものの、実現可能性に疑問があるように感じました。2者通過に賛成します。</p>
委員F	<p>端末の価格を便宜的に設定し公平な評価を期する点についてどうですか。</p>
委員E	<p>評価軸を揃えることは良いと思いますが、加算する端末の金額に根拠がないため、端末の金額を除いたほうが良いと思います。</p>
委員F	<p>私も賛成です。根拠のない金額を上乗せするよりも控除した方が妥当と判断します。</p>
委員B	<p>私も控除したほうが良いと思います。控除すると事業者2と事業者4の金額はさほど変わらなくなるので、妥当だと考えます。</p>
委員長	<p>端末の価格を控除する案で進めてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p>
委員長	<p>次に各委員の評価点に差異がある項目に関して議論していきたいと思います。資料1-1の事業者2の提案事項4.2.2はいかがでしょうか。</p>
委員E	<p>事業者2はスキャナーでの読み取りを今やるべきではないと理解しています。</p>
委員C	<p>システムを統一化して将来的には自治体間でデータのやり取りをする話も国で出ているので、そのために2年ほどの間に紙をスキャンで読み取りデータ化する方針でいます。手入力の打ち間違いを予防するために、紙で受けとってスキャナーで読み取りデータ化する考えでしたが、世の中の動きが急速に早くなっており、事業者2については導入時時点ではそこに着手しないという提案だと理解しました。だとすると事業者2のその提案は正解だと思います。</p>
委員E	<p>提案事項に関して前向きに答えられていないと考えています。ただ、区の要求しているものに対して実施しないと回答しているが、実施しない理由がよく考えられているとも解釈できるため、そこをどう評価するかで意見が分かれるものと思います。</p>
事務局	<p>点数修正後の得点を集計しますのでお待ちください。</p> <p>(修正点数の集計完了)</p>
事務局	<p>得点率6割未満だった事業者の基準点超過はありません。また、順位も変更はありません。</p>
委員長	<p>価格点については端末の金額を控除して再集計のほどお願いします。</p>
委員長	<p>3 第一次審査通過事業者の決定について</p> <p>第一次審査通過事業者数を2者とし、事業者2、事業者4を通過ということでよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p>
委員長	<p>4 第二次審査について</p> <p>(事務局より資料4-1、資料4-2について説明)</p>
委員B	<p>質問、意見等がありますか。</p>
委員B	<p>各事業者の評価を比較したいので評価表の回収は最後にしていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>そのようにお願いします。説明15分、質疑応答25分で良いですか。</p>
委員A	<p>デモンストレーションは必要ありませんでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局では2者のデモンストレーションをRFPで見っていますが、デモンストレー</p>

委員F	ションについて各委員のご意見はいかがでしょう。
委員C	15分の中でビデオ等の工夫があれば良いと思います。
委員B	事業者に任せてはどうでしょうか。
事務局	事務局において、これまでどのような操作のデモを見ましたでしょうか。
委員F	項目を選択すると別の画面に飛ぶ業務フローのようなものをパワーポイントで見ました。
委員A	事業者にそのような画面をリクエストしても良いと思います。具体性、アイデア、フロー、画面イメージ等を入れてもらった方が評価しやすいと思います。
事務局	実際に操作していただけたら新たに分かることもあるかと思います。承知しました。委員の意見を踏まえ、デモを含めて20分にするかなど委員長と相談して分かりやすいプレゼンテーションになるように調整します。
	5 今後のスケジュールについて (事務局より資料5について説明)
	6 閉会 (事務局より開会の挨拶)